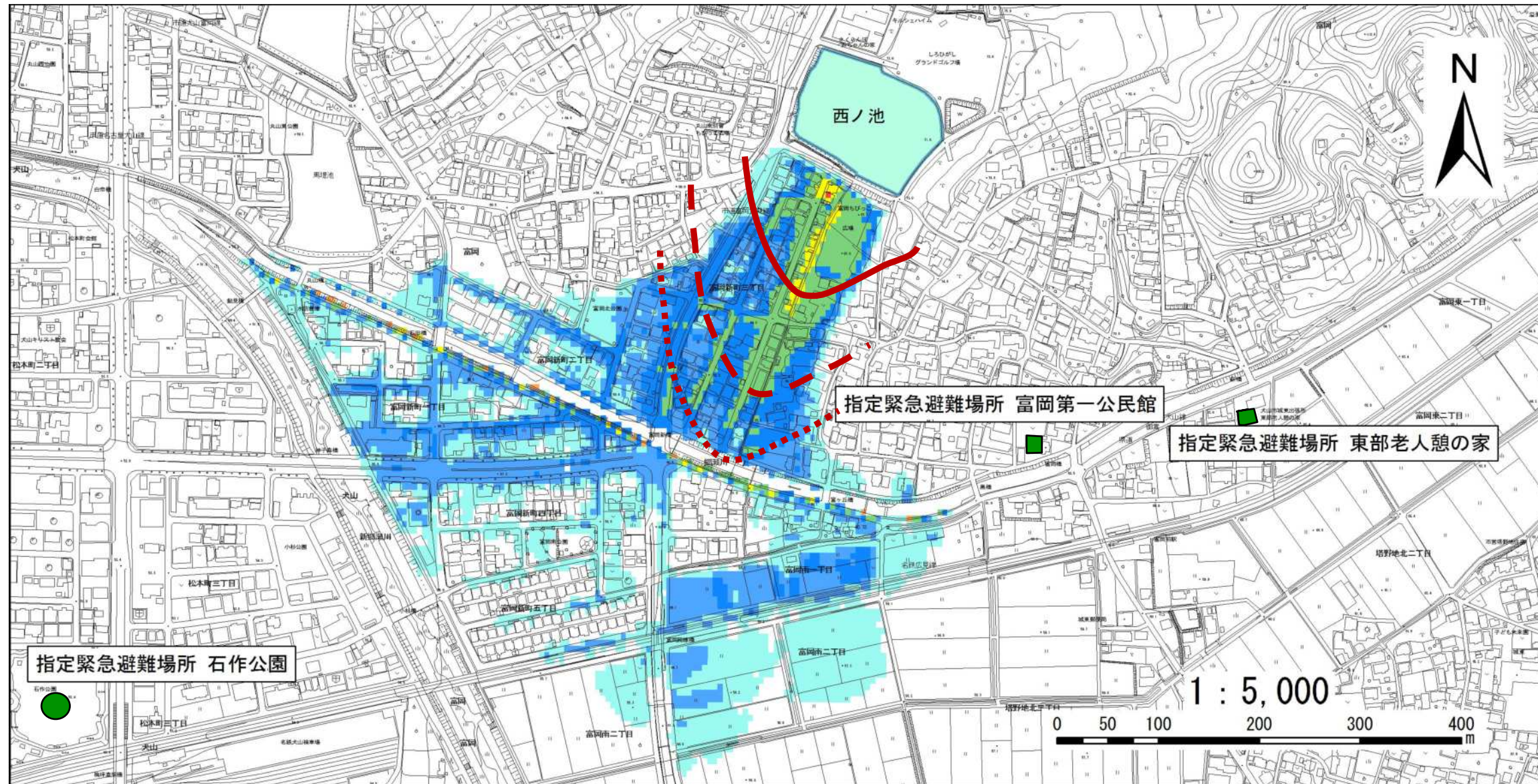


# 犬山市 ため池ハザードマップ (西ノ池 浸水区域想定図)

※このハザードマップは、万が一ため池が決壊した場合に想定される浸水範囲や浸水深・浸水到達時間を示しています。



凡例：浸水深

5.0m以上
3.0 ~ 5.0m
2.0 ~ 3.0m
1.0 ~ 2.0m
0.5 ~ 1.0m
0.2 ~ 0.5m
0.0 ~ 0.2m

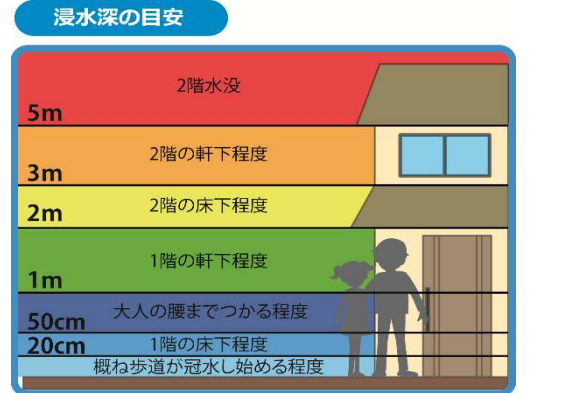
浸水深とは  
当該地点における最大  
浸水深を示しています。

凡例：浸水到達時間

1分未満
1~3分未満
3~5分未満

浸水到達時間とは  
当該地点において、ため池が決壊してから水が到達する  
までの想定時間を示しています。

- 【解析条件】
- ①状況：地震時
  - ②状態：常時満水位 (FWL)
  - ③対象池数：1池
  - ④解析ソフト：農村工学研究所「簡易氾濫解析システム」



■問い合わせ先・連絡先 /  
犬山市 TEL:0568-61-1800(代表)  
担当:地域安全課・整備課・土木管理課  
■発行/犬山市 令和元年7月

※注意点 状況により浸水範囲や浸水深・浸水到達時間が想定と異なる場合があります。このマップに示した場所以外でも、日頃から浸水しやすい場所を把握し、被害状況を踏まえ安全を確保して避難してください。

## ため池の決壊に備えて

多くのため池は、谷の一部を堤体でせき止め、貴重な農業用水を貯めています。この堤体は、一定程度の地震に対しての安全性は確保されていますが、万が一堤体が決壊すると、貯留水が一斉に下流に向けて流れ出します。東日本大地震の経験を踏まえて、あらゆる事態を想定しておくことが重要です。

このマップを参考に、どこに逃げるかを事前に考えておきましょう。

## どのように避難するのか

〈決壊による危険度〉ハザードマップの浸水深から判定結果を確認

浸水深	危険度 判定結果	浸水深	危険度 判定結果
5m以上	滞在可 要備え 要早めの避難 4階以上の建物にお住まいの方 1~3階にお住まいの方	1m~2m	滞在可 要備え 要早めの避難 2階以上の建物にお住まいの方 平屋建て、1階にお住まいの方
3m~5m	滞在可 要備え 要早めの避難 3階以上の建物にお住まいの方 1~2階にお住まいの方	0.5m~1m	滞在可 要備え
2m~3m	滞在可 要備え 要早めの避難 2階以上の建物にお住まいの方 平屋建て、1階にお住まいの方	0.2m~0.5m	滞在可 要備え
		0.2m未満	滞在可 要備え
		白	浸水なし 要備え

人命第一！ まずは避難を！